

澤田 愛菜

日本とシンガポールの



衣食住の違いについて

四季がはっきりしている日本では、年中、衣服や食事の変化が多く、住宅も工夫されていることが多いでしょう。しかし、シンガポールは熱帯雨林気候に属しており、日本とは衣食住が大幅に異なるだろうと思いました。そこで、私は「衣食住の違い」という研修テーマに決めました。2週間のシンガポール生活で、現地の衣食住について知れたことを紹介します。



「プラタカン」とは、15世紀以降、マレーシアやシンガポールに世界各地から移住してきた男性が、現地に住んでいたマレー系の女性と結婚し、生まれた混血の子孫のことです。

はじめに、衣食住の衣について紹介します。シンガポールは大きく見ても、民族が Chinese、Malay、Indian、Eurasian の4つに分かれています。その他にも、さらに多くの民族がシンガポールには存在します。私は特に面白いと思ったのは、「プラタカン」の服装です。シンガポールでは、プラタカンの文化的な景色をたくさん見ることができました。女性のプラタカンの服装は、とても上品な花柄で色も多様です。さらに、年齢によって着る衣装がやや異なることも分かりました。これは、社会的な地位や役割が時間を経て、変化していくことが理由だと考えられます。また、私服は「楽で動きやすい」を重視している人が多いように感じました。通気性のいい、快適な服じゃないと危険なくらい暑かったです！☀



パンダリフという菓子は作られた甘い「カジャム」とバターを挟んだトースト「Ya Kun Kaya Toast」というチェーン店が人気です!!



KAYA TOAST
カヤトースト

CHICKEN RICE
チキンライス



中国南部の移民により輸入された料理。鶏の出汁に炊いたご飯と、スープ、様々なソースを鶏肉と合わせて食べます。特にお米が日本ではあまり食べないパラパラ食感でおいしかったです。

TISSUE PRATA
ティッシュプラタ

ティッシュプラタは、スイーツとして、手で食べられています。生地はパリパリしていてとても甘いです。「ロティ・ティッシュ」とも呼ばれることもあり、ティッシュのように薄く作られています。



ROTI PRATA
ロティプラタ

ティッシュプラタとは違い、やわらかい生地です。ロティプラタは、チキンカレーなどにディップして食べることが多いです。また、卵やチーズが入った生地もありました。

SATAY
サテ



私が食べたのは、鶏肉でしたが、他にも牛肉、羊肉、ヤギ肉なども使用するそうです。甘いローソックソースと一緒においしいチキンの刺しが最高でした。

続いて、**食** について紹介します。

シンガポールは、日本では味わえないような料理を沢山楽しむことができます。私は、中華系の料理、インド系やマレー系の料理など様々な民族料理を食べることができました。一言でいうと、どの料理もめっちゃおいしいです。日本では、基本、和食や洋食と分けられますが、シンガポールでは料理の種類は本当に多様でした。シンガポールを代表する国民的な朝食である、「カヤトースト」を食べた後、シンガポールの最も有名な「チキンライス」、マレーシアなどでもよく食べられている「プラタ」、焼き鳥に少し似ている「サテ」も食べました。さらに、デザートの種類も多様で、特に気に入ったのが、「チンドル」でした。シンガポールは氷を使用したデザートがとても多かったです。また「サゴ」も食感がすごかったです。ナタデココのようなものや、ゼリ、タピオカなどが合わさっていて、とてもおいしかったです。シンガポールでは日本食も大人気で、ラーメン屋やすし屋などもいっぱいありました。私は回転すしのお店に行った時に、千代アカが乗ったすしを煮干しが入ったすしなど日本では食べたことがないすしも食べる事ができました。日本食が、少し違って驚きました。このように、シンガポールでは、多文化を料理でも表現しているように感じました。沢山の料理を一気に楽しむことができ、本当によかったです。

さとうきびを絞った、人の甘味料のジュース!



Cendol



Ice Kacang



Curry Fish



Sago



プラザの住民は
ドアが二重に
なっています。さらに、
昔はクーラーがなかった
ため、ドアや窓は
開けっ放しだったら
うです。下の写真は
夜にダウンで見た
ショップハウスです。
下をショップ、上を家に
すること、自宅営業
しているため、仕事がない
日になるそうです。



★ SHOP HOUSE ★

最後に **住** について紹介します。

住民の中で最も多かったのは、

「HDB」または「コンドミニアム」でした。

私のホストファミリーの家はコンドミニアムで、
とても素敵な場所でした。プールが
あったり、野外ジムがあったりと、豪華な
観光をしていたり、ただただ散歩を
していた時に一部日本と同じ軒家の住民
を見つけることもありました。その中でも最も
印象に残っているのはプラザの人々の
住民です。すごくデザインがかわいい軒家
がなっている通りがあったりしました。
中にはショップハウスというものもあり、
おもしろかったです。

★ おわりに ★

シンガポールはとてもフレンドリーな国です。
正直、最初は親なしで海外に行くことは
とても不安でした。ですが、ホストファミリーの
あたたかさ、そしてバディの優しいガイドで
すぐに新しい環境にもなじむことが
できました。ホストファミリーとは日に日に
仲が深まっていき、最後は本当の家族の
ようになりました。バディとも本当の姉妹
のようになり、沢山の話を二人でいるとき
は、夜更かしをしてしまった時もありました(笑)
私はこの2週間、普段の日常からは離れた
生活を送り、文化の違いを認め合うことの
大切さを学ぶことができました。また、この
経験は私にどんな物事にも前向きに進む
という勇気を与えてくれました。一生の思い出です。

